



JAPAN INTERIOR DESIGNERS' ASSOCIATION

'63 6 号

月報目次

1. サントリー武蔵野工場を見学
—東京支部月例会—
2. 定款改正案等審議
—東京支部委員会—
3. 訪欧視察団帰る
4. ♪和家具の歴史♪資料がほしい
—産工試榎田氏より—
5. 会のあり方を検討
—大阪支部南禅寺で月例会—
6. 理事長に狩野雄一氏当選
—13日東京支部委で開票—
☆ 附 本年度本部役員一覧
7. デザイン関係外国雑誌一覧
8. 会員の近況、デパートその他の催し
—編集後記—

日本室内設計家協会

—— サントリー 武蔵野工場を見学 ——
—— 東京支部 9 月例会 ——

出席者 渡辺大阪支部長・榎田 均・広田長治郎・鎌田 裕・熊井七郎・

三宅正郎・宮内順治・中村富夫・中井太一郎・大橋正介・鈴木栄二・

斎藤英夫・山口勇次郎・中村圭介・他 4 名

東京支部 9 月例会は、9 月 6 日（金）サントリービール武蔵野工場（府中）の見学会を行いました。この日は薄曇りで夕刻には雨が降りだす天気でしたが、京王新宿駅に集った一行は、京王線で府中に向い同駅より自動車で工場に参りました。同工場は、安井建築事務所の設計になるもので現在、第二期拡張工事中ですが、工場内は日産 3 4 万本の最新設備でオートメ化された工場にふさわしく、清潔そのもの、今迄の工場という概念とは全く違ったショールームの様な在り方は大変参考になりました。1 人で毎日一本ずつ飲んだら 110 年もかかるという醸酵槽をみては、さすがの左党の会員諸氏でも、ちよつとビックリ、生ビールと瓶づめビールの違いを学んだりしてから、会議室で P R 映画、サントリービールを作るまでを拝見し、ビールをいただき夕刻解散致しました。尚、室内設計者である大阪支部長渡辺敏雄氏には、当日全行程を御案内下さいましてありがとうございました。紙上で厚く御礼申し上げます。

定款改正案等審議

坂田種男氏支部委員に—東京支部委員会—

東京支部委員会は、9月13日夜、川島織物会議室で開かれ、次のような事項を決定しました。

出席者 山口支部長・岩瀬・豊口・大泉・長・榎田・竹内・中村(佳)の各委員
委任・新庄・松村両委員

(1) 定款改正案の審議

かねて、大阪支部より定款の改正が提案されていましたが、これに東京支部の意向を加えた修正案を審議し、東京支部の態度を決定し次の理事会に提案することになりました。

改正の主旨は、定款が会の実情にそわなくなつた点を改めると共に、役員選挙や議事が能率的に出来るように改正しようとするもので、その主な改正点は次のようです。

- (イ) 長期にわたる会費滞納者の取扱いを除名より資格喪失に変更する。
- (ロ) 副理事長を新設し理事長不在の場合の代行者とする。
- (ハ) 役員の任期を2年とし、委員選挙の高点者を理事にする等により、毎年改選のたびに生ずる会務の停滞をなくする。
- (ニ) 本部理事会を毎年度初めに定期的に開くことにし、本部の運営を円滑にする。
- (ホ) 東西両支部の意見が違つた場合の調整機関として合同委員会を新設する。合同委員会は全支部の同意により議決する。
- (ヘ) 書面表決、委任の範囲を明記する。
- (ト) 総会成立人員を現行の $\frac{2}{3}$ より $\frac{1}{2}$ に引下げる。

(ウ) 準会員，特別会員，賛助会員，名誉会員の総会における発言権を明記する。

(ロ) 本部会計と支部会計の収支区分を明確化し，本部，予算，決算の支部総会における承認を規定すると共に会計管理，監査の責任を明確化する。

(エ) 会務の為の出張旅費，見舞金，祝金，弔慰金の規定を新設する。

(カ) 準会員，賛助会員，名誉会員の入会手続を明文化すると共に，賛助会員の会費を年3,600円に値上げする。

(キ) 役員選挙にあつて通信投票を新設すると共に，決戦投票を簡易化する。

(2) 役員辞任・入会・退会

(イ) 8月15日づけで支部委員の辞任を申出ていた剣持勇氏の辞任を認め後任に補欠の坂田種男氏（千葉大）を繰上げ当選とする。

(ロ) 事務局の手違い等のため入会申込のみ行われ，入会が承認されながら入会金が受理されていなかった剣持仁氏については，ヨーロッパ留学から帰られた昨37年9月入会として事務取扱いを行う。

(ハ) 設計業務からはなれたため退会を申出ておられた近間五郎氏（三菱日本重工業KK）については申出の期日をもつて退会を認めるが，特別会員としてとどまる意志があれば承認する。

(3) 10月月例会 10月例会は都道府県会館で帰国した欧米視察団の報告会とする。

日 時 10月4日（金） P.M. 6時より

海外視察団歐洲班帰国さる

去る8月15日羽田空港より出発された当協会主催による海外視察団は、歐洲班一行五名（狩野雄一，水谷文平，武笠士郎，内藤正哉，岡本賢三の諸氏）は1ヶ月間の視察旅行を終り，9月15日午後6時40分北廻りSAS機で元気に帰国，家族知人の出迎えでなつかしの家路に向かわれた。一行はアリタリヤ機で南廻りのコースによりローマに直行，以后スケジュールによる各地を視察，米国班とは北歐コペンハーゲンまで行動を共にされた。米国班は9月10日SK機でニューヨークへ渡り以後北部各都市をめぐり，目下太平洋岸を旅行中で来る9月23日JL機でPM 8.45到着予定で羽田に帰国される。

尚，10月4日（金）月例会（於都道府県会館）の席上で歐洲各地をめぐつてと題して五記各氏の視察報告談を聞く事になりました。米国班はいずれ回目の機会にお話をうかがう予定です。

“和家具の歴史” 資料がほしい

= 産工試 榎田氏 より =

産工試では藤原時代以降の日本の民家家具の歴史を調査しているが資料がとほしく困っています。会員の皆様がお持ちになつてゐる本で参考になる本がありましたら，榎田さんまでお知らせ下さい。図書館等にどんな本があるという情報でも結構です。

連絡先 大田区下丸子313 産工試

TEL (731) 6141

— 会のあり方を検討 —

— 大阪支部 南禅寺で月例会 —

9月1日(月) 於 京都南禅寺・南禅院

昨日の雨も忘れたように晴れ上り、東山の木々も青々とした南禅寺は次から次と拝観客が訪れていた。13時、秋の気配を充分感じながらも中天の陽は肌に強い。山門の木蔭に冷を求め、集まつた会員10名一と時を挨拶と談笑に過ごす。丁度用務来阪された東京支部の中村圭介氏の顔も見える。

出席者 樋口(治)・飯田(俊)・木村(慎)・松宮・森岡・野口・鈴江・種村・渡辺

東京支部 中村(圭)

13時半、陽の路を金地院に向う。応永年間、大業年尙が足利義持の衣婦を待つ開創したというこの禅寺に東照宮のあるに一驚した。小さいながらも日光の極彩建築を思い出させる。然し何といたつてもお庭(鶴龜の庭園、小堀遠州作)と小書院の長谷等伯筆(猿猴捉月図)が思い出に残る。

臨済宗南禅寺派大本山の瑞龍山大平興国南禅寺は龜山天皇の離宮禅林寺殿の施舎、正応4年の開山である。先づ滝に向い茶一服を喫し冷を求めてより方丈(清涼殿)を拝す。探幽、元信、永徳等の筆も兎も角遠州の枯山水の庭(虎の児渡し)は、静けさと中天の陽を忘れさせる冷を感じさせ、方丈の広様に多数の拝観者と共に腰を下ろさせてしまう。

本坊右手を走る赤レンガのローマ風の水路をくどつて石段を上つた一段高い所に南禅院がある。離宮禅林寺殿上の宮の遺跡、南禅寺発祥の地の由。この一室を借り、15時より事業部の主催で討論会を開いた。一卓を囲み円座し、東山の静かに暮れ、藪蚊の襲い来るをたゞきつゝ熱心な議論がたゞかわ

され、20時、時の早きをおしみつゝ山を下つた。

討論会に先き立ち、先づ事業部森岡氏に司会をお願いし、本日の討論会のテーマと開くに到つた経過の説明があつた。

(要 旨)

司 過日総会は、非常に出席者が少く委任状でやつと成立する状態でした。その席上出席しないからといつて退会するのでもなく、会費はちゃんと納入している。これはどうゆうことであろうか。何処に原因があるのだろうか。ということが問題になつた。又協会として今後の目的が明瞭でない、会に魅力がない等の問題も出たが、これについては総会運営上、別の機会にということで、先日御送附したアンケートと共に本日この討論会を開いた次第で、今後の協会はいかにあるべきかについてお話し願いたい。

H 今迄の例会を見ても見学会等には割合よく集つていると思う。会員に利益になる事をやつたなら、ついで来るのではないか。

司 今後の目的について論ずる関係もあるので、此処で一度協会の発足した時のことを、樋口さんお話してくれませんか。

樋 協会の発足は御存知の通り東京で始まり、大阪に呼びかけがあつた。

その以前大阪府家具連合会が中心になつてS.S.S 即ち、日本室内装飾設計技術家協会の発足運動が始められていた。そしてデザインについて社会的に非常に高まつて来た時で、東京からの話は、こんなにデザインの関心が高いのにデザイナーの団体が無い。S.S.S はデザイナーというより家具連合会、即ち社長さん達が中心である。デザイナーだけの団体が無いのはおかしい。建築の方は法で格づけられており、協会もある。然るにインテリアの方はそのようなものはない。例え1

級2級とつけても法的の格づけと違うし、デザイナーに級づけるのはおかしい。デザイナーの団体に事業家が入るべきではない。そのようなデザイナー、それも少なくとも世の中で相当な評価ある人達の室内デザイナー団体を作ろうではないか。ということで剣持さん等2~3の方が関西に見えられた。東京のメンバーも室内デザイナーとして実力あり、一流の方々の集りでもあるので関西も皆さんに御賛同願った次第である。

そして協会の主旨は綱領にはつきり示してある通り、

室内デザイナーの社会的地位の向上

経済的地位の向上

親睦と団結

だと思う。

司 これでお解りの如く、S.S.Sは業界をバックにしているが、協会は純粹のデザイナーによる集まりで、これで行くという考え方には変りはないと思うが、それではその運営方法、業界内容ということになるのではないだろうか。

H 会合に集まらないということは、会に魅力がない。何か会員として利益があれば集まるのではなからうか。例えば見学会をすれば見ることによつて利益が得られる。会員に紹介写真(新しい建物等の)を送る事も必要と思う。そういう事で昨年事業部の計画を建てたが金がなく出来なかつた。

J 会合に集まらないということは、事業内容にもあると思うが、それ以前のものとして会員の熱意の問題ではなからうか。先づ会員としての意識を高揚させることが大切である。

H 理想的には意識が高まれば自然に集まつて来る。然し現実には集まつて来ない。理想を具体的にするのは、会員個々のレベル・アップではなからうか。レベル・アップを月例の事業で行うべきだと思う。

E 実際、綱領に示されているデザイナーの社会的経済的地位向上についても設計報酬規定の作製等順次行っている。

H 現実には、種々の返信さえない会員が多数いるのだから、何等かの事業によつて、その意識を高める必要がある。会の存在をP.R.して社会的に協会の存在を高めると共に会員個々にも、この協会員である意識を高めることが必要である。

F 会に魅力がないから会合に集まらないのだろうか。然し一面会員になっていることでよい人がいるのではないか。

即ち、会員としての意識がない人達があると思う。此処で一応そういう人達を整理する必要はないだろうか。

司 こうゆう団体をよく御存知でしょうか。外の団体はどんなですか。

F 大体、皆似たりよつたりで、初めワツト集る。それから下火になる。引締め整理して盛上る。又下火になる。こんな具合です。整理するというと弊害があるが、再編成する意味で一応全会員にあらためて入会希望を取り再出発する。それによつて会への意識を再確認させ、全会員に緊張を与えるということで。

H その前に一応、会としてあらゆる手を打つ必要があるのではないか。

A 昨年度下半はやつているとはいわれないうちから、先づ今年度は何でもよいから、あらゆる手を打つて見ては。そのうえで再編成もよいと思う。

J あらゆる手を打つても出席者は固定するだろう。しかし打つ手を打つ

て固定してもよいのではないか。

司 では再編成は保留と決定して、今年度はあらゆる手を打つことにします。どうも委員会が一寸神経質になり過ぎたのかも知れませんね。全然会合に来なくても、その人なりに会に所属していることで自己満足している人もあるのでしょう。

F 会員に会費に見合う利益という例で、ある団体で種々の資料を配布している。例えば、家具の歴史とかレポート、海外誌の訳文等を連続して毎月会誌に掲載している。

司 月報の充実になりますね。

J それを誰がやるかが問題になる。

司 具体的になるといろいろ問題はあるが、それは後廻しにします。

A 委員会として会費に見合う利益（直接的）を会員に与えねばならぬことはないと思う。勿論委員会としては、すべきことはせねばならぬが、極端にいうならば、そんなに魅力がないなら解散してもよいのではないだろうか。このような会は会員の自覚がなければ盛上らない。忙しいのは誰でも忙しいので、何時でも暇な人は会員の中にはいないだろう。出席する人は皆やりくりして出て来るのだ。

司 先日村尾氏と一緒に話したことがあるが、その時彼は誰か強引に引張つていかなければだめだといつていたが。

A それは前のことと矛盾してはいない。

J 村尾氏のいうのは、どんどんすべきことをせよ、ということで、ついで来る来ぬは放つて置けということだと思う。

今年は、どんどんやろう。

此処で一つ東京支部の状態を中村さんに伺つて見たいと思います。

(東京支部の最近の活動状況、剣持前理事長辞任問題等を報告・・・略)

司 この問題はこれ位にして本題へ戻ります。Dさんは。

D 従来の会合を見ても見学会では非常に多かつた。一人では行きにくい、行けないものを選んですればよいのではないか。例えば外国船、国内新造船、古寺の見学会に誰か専門家の解説をたのむ。特種の個人の家——自分の家を誇りにして居る人——の見学等渡り会への魅力の具体的なことは。

司 それでは此処で

1) 協会へ所属することが魅力である

2) 積極的事業内容

の為の具体的な事に入ります。

(以下発言者を略し項目だけを記します)

1) 月報関係

イ) 資料の配布

古い家具の解説。スタイル早見表——室内装飾を含み家具の構造。

収納家具のデータ——収納物の数量、寸法。有益なデータ

ロ) 会員の消息

特に会員作品の集録——月例会出欠届の返信に記入欄を設ける。出

版物より逆に作品を集録する。

ハ) 東西支部月報の合併

各支部の負担軽減——労力、経費

各支部情報消息の承知——会及び個人

実行は各支部委員会で承認の上、大阪は9月委員会に上程する。

2) 月例会

イ) 見学会

古いものでも新しいものでも一人で行きにくい。又は行けないもの。

古建築(解説付), 新築落成, 新造船, 工場(関係業種, 軽金属)

ロ) 研究会

金属等, 弱い方面の講演——工場見学と共に新材料(建材)を業者に説明させる。

床, 壁, 等に区分しシリーズ的に行う。

研究会には必ずテキストを用意する。

3) 会の P.R

会の社会的地位を向上させること, 即ち会への関心を強くさせることであり, 会の魅力となるので協会を P.R する為。

イ) P.R 専門の委員——公報部(仮称)の設置

9 月委員会に上程

ロ) 年間事業として公募展を開く

日宣美の日宣美展の如きものを開く。その方向へ進む。

それが協会の権威化となり, 新人開発ともなる。

その費用として賛助会費を。

業界ともつと結びついてもよいのではないか。

木工メーカーとの結びつきは S.S.S. との問題を生ずる。

4) 年間事業

年間事業の例として東京支部の日家工展について

会場(設営・日家工)により, レイアウト(担当 J.I.D.) し,

1 セット 10 万円の計算をして日家工メンバーより集める。

この配分に関しては J.I.D が決定する。作品は J.I.D 会員及び

日家工所属デザイナーより公募し、日家工の意見を参考にして応募者が選定し、メーカーの選定は設計者の希望を付して日家工に渡し、日家工が決定する。

金額の配分は応募者に或る額を一率に渡し、選定作品者に一定額を配分し、更に製作の作品者に積み重ねるという方法を取る予定。

(詳細は総会議案別紙参照)

この方針で日家工と協議に入る段階でストップしている。

5) 国際建築誌インテリア特集号の件

国際建築誌よりインテリア特集号作製に関し、デザイナー及びその作品を紹介して欲しい旨、野口、樋口両氏に連絡あり、本部への連絡を伝えた由。

18時半、夕食の為、討論会を終り、食膳を囲みつゝ談ず。岡村氏所用の為遅参し、「建築とインテリア、アーキテクトとインテリア・デザイナー」について「造船とインテリア」をも併行させ談じ、更に「インテリア・デザイナーとインテリア・デコレーター」についても論及、談半ばなるも20時となり、予定時刻の為閉会。暗路を下山俗界に戻る。

今回の設営準備の為、一方ならぬお骨折りを願つた野口氏、又これに御協力下された松宮氏に紙上をもつて深く感謝すると共に折角の御努力に10名内外の出席で誠に申訳けなく、又この有意義な会合に不参加、特にすべての準備を整えた後御連絡なしに不参加された会員に対して非常に残念に存じます。更に御連絡いただけなかつた諸兄にも。

今後御努力下される諸兄の為に一層の御協力をお願いしますと共に事務局の今回の不手際を深くお詫び申し上げます。

(大阪支部会報より)

—— 理事長に狩野雄一氏当選 ——
—— 13日東京支部委員会で開票 ——

新年度理事長選挙は、理事会の開催が遅れているため通信投票によつて行われ、9月13日東京支部委員会の席上出席委員立会のもとで開票した結果、訪欧視察団の団長として渡欧中の狩野雄一氏（千葉大）が当選した。

狩 野 雄 一 氏（千 葉 大）…………… 7 票

岩 瀬 要 三 氏（川 島 織 物）…………… 3 票

豊 口 克 平 氏（フ リ ー）…………… 2 票

樋 口 治 氏（大阪高島屋）…………… 2 票

大 泉 博 一 郎 氏（フ リ ー）…………… 1 票

尚、これにより今年度の本部役員は次のようになる。

☆ 本 年 度 本 部 役 員 一 覧

役 職 名	所 属 支 部	氏 名	所 属
理 事 長	東 京	狩 野 雄 一	千 葉 大
理 事	”	豊 口 克 平	フ リ ー
”	”	岩 瀬 要 三	川 島 織 物
”	”	山 口 勇 次 郎	豊口デザイン研究所
”	”	中 村 圭 介	フ リ ー
”	”	大 泉 博 一 郎	フ リ ー
”	”	松 村 勝 男	フ リ ー
”	”	鈴 木 富 久 治	フ リ ー

役 職 名	所 属 支 部	氏 名	所 属
理 事	東 京	長 大 作	坂倉準三建築事務所
"	"	榎 田 均	産 工 試
"	大 阪	渡 辺 敏 雄	安井建築事務所
"	"	樋 口 治	高島屋大阪店
"	"	岡 村 実	日 建 設 計 工 務 K K
"	"	森 岡 正	高島屋大阪店
"	"	飯 田 俊 彦	高島屋大阪店
監 事	東 京	梶 高 樹	日 本 鋼 管
"	大 阪	依 田 勇 夫	K K 依田商店

デザインに関する外国雑誌一覧

ICSID に出席された稲村耕雄氏より

このインダストリアルデザインの雑誌のカタログや協定を結んでいる大部分の刊行物の一覧は才3回国際インダストリアルデザイン会議に関連して1963年の7月中、ユネスコ・ビルディングで催された国際出版物博覧会の席上陳列されたもので、国際デザイン会議の研究グループで承認され、国際デザイン会議に代つてロンドンの Alec Tirantie Limited によつて出版されました。そして、新しい出版物が出るたびに詳細は国際デザイン会議の会報に発表されます。

UNITED STATES

ARCHITECTURAL FORUM	£4. 7.6.	12 per year
ARCHITECTURAL RECORD	£4. 0.0.	12 per year
ARTS & ARCHITECTURE	£2.10.0	12 per year
C.A., JOURNAL OF COMMERCIAL ART	£5.15.0.	6 per year
CONSUMER/INDUSTRIAL PACKAGING	(i) \$10 (f) \$25	12 per year
CONTRACT	(i) \$9 (f) \$11	12 per year
DESIGN QUARTERLY	£1. 5.0.	4 per year
ELECTRICAL MERCHANDISING WEEK	(i) \$2	52 per year
FORTUNE	£5.10.0.	12 per year
FURNITURE FORUM	£2.15.0.	1 per year

HORIZON	£10.10.0.	6 per year
INDUSTRIAL DESIGN	£5.12.0.	12 per year
INTERIORS	£4.16.0.	12 per year
MODERN PACKAGING	£9. 0.0.	12 per year
MODERN PLASTICS	£8.15.0.	12 per year
PACKAGING DESIGN	£4.18.0.	6 per year
PRINT	£4.16.0.	6 per year
PRODUCT ENGINEERING	£8.19.2.	6 per year
PROGRESSIVE ARCHITECTURE	£4. 0.0.	12 per year

All subscription rates are shown per year, unless otherwise stated.

(i) = inland rates (f) = foreign subscriptions
£1 = \$2.80 , 1\$ = 8 sh.

AUSTRALIA

OVERSEAS TRADING

free, on appli- 12 per year
cation to De-
partment of
Trade, 83a Queens
Road, Melbourne.

AUSTRIA

FORMGEBUNG IN INDUSTRIE UND HANDWERK	apply to Akademie für Angewandte Kunst, Stubenring 3, Vienna 1.	occasional
---	---	------------

BELGIUM

ARCHITECTURE 62	(i) BF 300 (f) \$7.00	6 per year
-----------------	--------------------------	------------

BULLETIN D'INFORMATION DE L'INSTITUT D'ESTHETIQUE INDUSTRIELLE POUR LA BELGIQUE ET LA GRAND-DUCHE DE LUXEMBOURG	BF 150	6 per year
---	--------	------------

I.C.S.I.D. NEWS BULLETIN	BF 100 \$2.00	6 per year
--------------------------	------------------	------------

LA MAISON	(i) BF 300 (f) BF 350	12 per year
-----------	--------------------------	-------------

MEUBLES ET DECORS	(i) BF 200 (f) BF 250	9 per year
-------------------	--------------------------	------------

BRAZIL

HABITAT	£3.10.0.	4 per year
---------	----------	------------

CANADA

CANADIAN ARCHITECT	(i) \$6 (f) \$25	12 per year
--------------------	---------------------	-------------

CANADIAN PACKAGING	(i) \$5 (f) \$20	12 year year
--------------------	---------------------	--------------

PRODUCT DESIGN & ENGINEERING	(i) \$5 (f) \$10	12 per year
------------------------------	---------------------	-------------

DENMARK

ARCHITEKTUR	(i) £4.15.0. (f) DKR 74	6 per year
DANSK EMBALLAGE TIDENDE	(i) DKR 24 (f) DKR 30	12 per year
MOBILIA	(i) £5 (f) £6	12 per year
SPATIUM	(i) DKR 40 (f) DKR 58	6 per year

FINLAND

ARKKITEHTI ARKITEKTEN	£3.15.0.	3 per year
FINNISH TRADE REVIEW	£2.10.0.	12 per year
KAUNIS KOTI	£2.2.0.	6 per year
OMIN KÄSIN	8 FMmk	4 per year
TAIDE	16 FMmk	4 per year

FRANCE

ARCHITECTURE D'AUJOURD'HUI	£7.10.0.	6 per year
AUJOURD'HUI	£5.15.0.	6 per year
BUREAUX D'AUJOURD'HUI	(i) NF 28.50 (f) NF 36	6 per year
DIRECTION	(i) NF 66 (f) £4	12 per year
EMBALLAGES	(i) NF 49 (f) NF 63	7 per year
ESTHETIQUE INDUSTRIELLE	(i) NF 35 (f) NF 40	6 per year
FORMES ACTUELLES	(i) NF 30	4 per year

FORMES UTILES	on application	1 per year
MEUBLES ET DECOR	(i) £1.15.0.	12 per year
(Edition professionnelles)	(f) £2.10.0.	

SPAIN

CUADERNOS DE ARQUITECTURA	(i) Ptas 240 (f) Ptas 320	4 per year
EMBALLAJES	on application	
INFORMATION DE EMBALAJE	(i) Ptas 250 (f) Ptas 300	12 per year
SERRA D'OR	(i) Ptas 150 (f) Ptas 170	12 per year

SWEDEN

ARKITEKTUR	£3.10.0.	12 per year
BYGGMASTAREN	£2.15.0.	12 per year
FORM	£2. 2.0.	10 per year
HEM I SVERIGE	Sw.Kr.50	10 per year
INDUSTRIA	Sw.Kr.30	11 per year
KONTUR	14/-sh	1 per year
SVENSK EMBALLAGE	Sw.Kr.24	12 per year

SWITZERLAND

SAUEN & WOHNEN	£4.18.0.	12 per year
GRAPHIS	£6. 0.0.	6 per year
INTERIEUR	£2. 2.0.	4 per year
NEUE GRAFIK	(f) £5.0.0.	4 per year

SCHWEIZER GRAPHISCHE	now incorporated with TM (see below)	
TARA	(i) Sw.Frs.18 (f) Sw.Frs.21	12 per year
T.M. (Typographische Mitteilungen)	£3.10.0.	
WERK	£4. 2.0.	12 per year
<u>JUGOSLAVIA</u>		
ARHITEKT	(i) 6,000 Din (f) \$6	6 per year
ARHITEKTURA/URBANIZAM	(i) 4,500 Din (f) \$9	6 per year
GOVEK I PROSTOR	(i) 150 Din per month	12 per year
MOZAİK	(i) 50 Din per month	12 per year
<u>NETHERLANDS</u>		
GOED WONEN	(i) FL 10 (f) FL 11	12 per year
INTERIOR/INTERNATIONAL TEXTILES	(f) £1.0.0.	2 per year
MAANDBERICHT	on application	12 per year
VERPAKKING	(i) FL 25 (f) FL 30	12 per year
<u>NORWAY</u>		
BONYTT	(f) £2.8.0.	10 per year

POLAND

PROJEKT	(f) £1.10.0.	6 per year
---------	--------------	------------

RUSSIA

DIEKORATIVNOJE ISKUSTVO	(i) 14.40 Roubles	12 per year
-------------------------	-------------------	-------------

SOUTH AFRICA

ARCHITECT & BUILDER	(f) £1.18.6.	12 per year
---------------------	--------------	-------------

FRANCE (continued)

S.A.D.	on application	1 per year
--------	----------------	------------

TECHNIQUES ET ARCHITECTURE	(f) £4.18.0. NF 60	6 per year
----------------------------	-----------------------	------------

GERMANY

ARCHITEKTUR UND WOHNFORM	(f) £3.12.6. DM 38	8 per year
--------------------------	-----------------------	------------

BAUEN & WOHNEN	see Switzerland	
----------------	-----------------	--

BAUMEISTER	(i) DM 42 (f) £4.12.6.	12 per year
------------	---------------------------	-------------

DETAIL	£2.10.6.	6 per year
--------	----------	------------

FORM	£2.5.0.	4 per year
------	---------	------------

GEBRAUCHSGRAPHIK	£7.15.0.	12 per year
------------------	----------	-------------

GRAPHIK, WERBUNG UND FORMGEBUNG	£6. 0.0.	12 per year
------------------------------------	----------	-------------

MD: MOEBEL INTERIOR DESIGN	£5.15.0.	12 per year
----------------------------	----------	-------------

WERK UND ZEIT	(i) DM 4.80	12 per year
---------------	-------------	-------------

GREAT BRITAIN

AMBASSADOR	£3.5.0.	12 per year
ARCHITECT AND BUILDING NEWS	(i) £2.18.0. (f) £3. 8.0.	52 per year
ARCHITECTURAL DESIGN	(i) £2.8.0. (f) £3.0.0.	12 per year
ARCHITECTS JOURNAL	(i) £2.15.0. (f) £3.10.0	52 per year
ARCHITECTURAL REVIEW	(i) £3. 3.0. (f) £3.10.0.	12 per year
BRITISH PLASTICS	(i) £3.10.0.	12 per year
CONFERENCES AND EXHIBITIONS	£1.5.0.	12 per year
DESIGN	(i) £2. 6.0. (f) £2.13.0.	12 per year

GREAT BRITAIN (continued)

DISPLAY	£1.18.6.	12 per year
ERGONOMICS	£4. 5.0.	4 per year
FURNISHING	£1.15.0.	12 per year
INDUSTRIAL ARCHITECTURE	£2. 2.0.	12 per year
INTERBUILD	(i) £1.10.0. (f) £1.12.6.	12 per year
INTERIOR DESIGN AND CONTRACT FURNISHING	18s.	6 per year
INTERNATIONAL PLASTICS ENGINEERING	(i) £2.10.0.	12 per year
MOTIF	£3.5.0.	3 per year
PACKAGING	(i) £2.10.0. (f) £7.50	12 per year

PACKAGING NEWS	apply to 85 Jermyn Street, London W 1.	12 per year
PACKAGING REVIEW	£2.0.0.	12 per year
SALES APPEAL AND PACKAGING TECHNOLOGY	apply to 85 Jermyn Street, London W 1.	12 per year
SIA JOURNAL	£1.10.0.	12 per year
STUDIO	(i) £2.13.0.	12 per year
TYPOGRAPHICA	(i) \$1. 8.0.	2 per year

INDIA

DESIGN	16s.6d.	12 per year
--------	---------	-------------

ISRAEL

ONOT HASHANA	(i) £1. 7.10. (f) £1.10.0. or \$4	4 per year
--------------	--------------------------------------	------------

ITALY

ARCHITETTURA	£7.10.0.	12 per year
CASA BELLA	£10.10.0.	12 per year
COLORE	(f) \$7.85	4 per year
DOMUS	£7.5.0.	12 per year
IMBALLAGGIO	(i) L 4,000 (f) L 5,500	6 per year
PAGINA	£2.2.0. each issue	3 per year
QUATTRO RUOTE	£3.10.6.	12 per year
RIVISTA DELL'ARREDAMENTO	£5.15.0.	12 per year
ZODIAC	£5. 0.0.	2 per year

JAPAN

DESIGN	\$10	12 per year
GRAPHIC DESIGN	£7.10.0.	4 per year
IDEA	£6.6.0.	6 per year
INDUSTRIAL ART NEWS	£3.8.0.	4 per year
INDUSTRIAL DESIGN	Yen 1,000	4 per year
JAPAN ARCHITECT	(f) £5.10.0.	12 per year
JAPAN DESIGN HOUSE	on application	12 per year
JAPAN ELECTRICAL INDUSTRY	\$10 plus postage	12 per year
JAPAN INTERIOR DESIGN AND DECORATION	(f) £8.0.0.	12 per year
THE JIDA ANNUAL	on application	1 per year
JIDA NEWS	on application	occasional
KENCHIKU BUNKA	£9.0.0.	12 per year
OSAKA DESIGN HOUSE	on application	occasional
NATIONAL NEWS		

会員の近況

長 大 作 氏（坂倉準三建築研究所）

天童木工東京支店（鉄筋コンクリート造地下1階，地上4階建）新築工事の設計，監理を担当しておられます。7月着工，明年5月竣工予定です。

原 好 輝 氏（東横設計室）

富士銀行渋谷支店家具設計中です。

小 林 保 治 氏（三葉工業KK）

河野建設大臣私邸室内設計全般（谷口吉郎研究室員として）

森 田 良 平 氏（パシフィック・ハウス・ジャパン）

宮崎観光ホテルの室内設計中です。

松本光之進氏（フリー）

ニート音響電気KK新製品の設計管理担当，引続き設計中です。

佐々木達三氏（フリー）

10月中旬までスイス（ローザンヌ市其の他）に出張中です。

白石勝彦氏（桑沢デザイン研究所）

銀座松屋増築のためのインテリアデザインの資料集収，調査その他のため渡米，主要都市及びハワイ，香港などを訪問中です。9月下旬帰国の予定です。

鈴木誠太郎氏（日本産業工芸KK）

日本生命日比谷ビル7，8階の家具設計し完成しました。仙台藤崎百貨店店内設計中で11月3日竣工です。

豊口克平氏（フリー）

第5次巡航見本市船（欧州11ヶ国）ディスプレイの仕事を始められました。

三宅 正 郎氏（フリー）

銀座銀栄ビル（地球堂）に於て、花・詩・画・彫刻・写真・テキスタイル・インテリアの総合実験展にインテリヤー部門として作品を出品なさるそうです。期間は10月5～8日の予定です。

玉 田 郁 郎氏（フリー）

誠工舎を8月で退社し、独立事務所（一般インテリア、家具、船舶内部機装等の設計監理）を下記の通り開設されました。

『^{タウ}TAU室内デザイン事務所』 TEL (291) 1929

千代田区神田三崎町1の2 日本バプテスト教団ビル1階

小 川 武 夫氏（三越）

自宅住所変更

横浜市戸塚区影取字向川久保

故安藤金一郎氏

かねてより病氣療養中の処、8月16日、13時25分死亡されました。御冥福をお祈り申し上げシキビー対をお供え致しました。

山 本 敏 郎氏

大阪デザイン・ハウス欧米視察団として8月25日より約1ヶ月半の予定で羽田を出発されました。

デパートその他の催し

高 島 屋 “ 1963年創作家具と調度第10回シアンブルシャル
マント展 ” , “ ジャクソンズ新作発表展 ”

期 間 9月24日～29日

東 横 “ アパート , 小住宅向既製家具新作展 ”

11月1日からの予定

ジャパン デザインハウス “ 1963日本輸出デザイン展 ”

場 所 高島屋8階

期 日 10月1日より6日迄

編集後記

- ・ 会員の近況を知らせる等 , 会報の発行は会に取つてぜひ必要な事業の
ように思われます。月例会のあとに近況を書く欄を設けました。仕事
のことに限らず会員の慶弔等なんでも結構ですからお知らせ下さい。
- ・ 会費の送金には振替口座が出来ましたので御利用下さい。
郵便局で振り込めます。 振替 東京76389番
- ・ 会員の方が , 本 , 雑誌等に作品又は文章をお書きになりましたら事務
局にもお知らせ下さい。月報に紹介し広く皆様にお知らせしたいと思
います。
- ・ デザイン関係の外国雑誌一覧を記載しましたが , 学校一覧もあります
ので御希望の方は実費にておゆずり致します。

日本室内設計家協会東京支部

東京都港区芝田村町5の15 今成ビル内

TEL (431) 4903

振替東京76389